

議会だより

令和元年8月定例・10月臨時会版



豪雨災害の爪あとが残る
市内各地の現場を取材



初仕事、初インタビュー



新本小学校3年生の皆さん
議長席を体験



総社西小学校3年生の皆さん
議場見学の様子を取材

地域の声を聴く

広聴広報委員会



「議会だより」印刷所へ取材



不法投棄の現場取材
ポイ捨ては許さない!



2019成人式実行委員会の
皆さんと意見交換



西仮設住宅の皆さんと
いっしょに「おはぎづくり」

主な内容

8月定例市議会	2ページ
10月臨時市議会	3ページ
8月定例市議会一般質問	5ページ
委員会活動報告	11ページ
地域づくり協議会との意見交換会	13ページ
新議長、新副議長、常任委員会委員などを決定	14ページ
復興に向けて・その軌跡(vol.4)	16ページ

災害対応を含む決算を認定 平成30年度一般会計・特別会計歳出478億円

8月定例市議会

8月定例市議会が、8月28日に開会され議案38件(審議結果は4ページのとおりに)、請願2件、陳情2件の審査(下表のとおり)を行い、9月20日に閉会しました。

令和元年度総社市一般会計 補正予算(第2号)を可決

歳入歳出それぞれ2億9400万円を追加し、令和元年度一般会計補正予算総額は304億6900万円となりました。

した。

主なものは幼児教育・保育の無償化の開始に伴う、子育て支援施設等(認可外保育施設等)の利用負担額の予算4100万円と、老朽化した『やよい広場』高床式倉庫茅葺屋根修繕料予算600万円です。この修繕については、茅葺屋根に限らずトイレや駐車場を含めた、やよい広場全体の在り方を見直し、再検討した上で予算執行する旨の付帯決議となりました。

幼児教育・保育の無償化が始まりました

令和元年10月1日から

幼稚園・保育所・認定こども園などで3歳から5歳児、そして住民税非課税世帯の0歳から2歳児の利用料が無料になります。地域型保育・企業主導型保育事業(標準的な利用料)も同様に無料になります。認可外保育施設等の自己負担分は保育の必要性を考慮し、総社市がこの自己負担分(上限あり)を給付金として支給します。

仲達幸弘議員に対する

辞職勧告決議を全会一致で可決 辞職願を全会一致で許可

10月臨時市議会

10月臨時市議会を10月11日に開き、正副議長選挙、議会選出の監査委員の選任、常任委員会の選任等を行いました。また、議案4件(4ページのとおり)の審査を行いました。

辞職勧告決議・辞職願許可

仲達幸弘議員は、8月定例市議会開会日及び広聴広報委員会を入院・手術を理由に欠席していましたが、豪華客船の旅行に行っていたことが判明し、議長等の聞き取りに対して書類の偽造等を行い、旅行に行っていないとの虚偽の説明をしていました。

この一連の行為は、総社市議会議員政治倫理条例第3条に違反し、市議会議員の規範

議員政治倫理審査会を開催

仲達議員の政治倫理に違反する行為に対し、山田雅徳議員、溝手宣良議員、三上周治議員の3名から審査の請求がなされ、10月4日に政治倫理審査会を開催しました。

仲達議員の出席のもと、3つの疑義、①本会議・委員会を入院・手術と称し欠席届を

請願・陳情の審査結果

件名	結果
障害者自立支援法による自立支援医療費助成の改善及び精神障害者を重度心身障害者医療費助成制度の対象者に加えることを求める意見書採択を求める請願	採択
会計年度任用職員制度施行に伴う公務公共サービスの拡充と自治体臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める請願	不採択
総社市役所の建設部地域応援課・都市計画課等の政策に関する改善要求	不採択
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元をはかるための、2020年政府予算に係る意見書採択の要請	採択

日程	内容
11月29日(金)	開会
12月5日(木)	一般質問
12月6日(金)	一般質問
12月9日(月)	一般質問
12月10日(火)	一般質問・質疑
12月11日(水)	委員会
12月12日(木)	委員会
12月13日(金)	委員会
12月20日(金)	閉会

11月定例市議会の予定 ※各日午前10時開始予定です。
問い合わせ 議会事務局 Tel.92-8332

出したこと②全議員に対し、虚偽の説明をしたこと③退院証明や領収書等、私文書を偽造し提出したことについて審査を行いました。この審査会で虚偽が明らかになり、辞職勧告に相当するとの結論に至りました。

刑事事件として告発

この度の書類の偽造等を刑事事件として10月15日に総社警察署に告発を行いました。



政治倫理審査会の様子

お詫び

この度の事件の発生につきましては、一議員が起したことは、一言え、総社市民の皆様をはじめ、市議会に関係する多くの方々に変な御迷惑をおかけいたしましたことを、総社市議会を代表いたしまして、当時の議長として深くお詫びを申し上げます。

既に、報道でも取り上げられておりますように、市議会始まって以来の行為であり、議会に対する信用と信頼は失墜したものと考えております。

この当該議員の政治倫理に反する行動は許されるものではありません。議員という社会的立場から、当然、伴う責任も大きくあります。我々はその行動を議員政治倫理審査会で説明してまいりました。今後は、議員一人ひとりが、今一度、市民の皆様から選ばれた代表としての職責の重さを認識し、襟を正していくことは勿論のこと、これまでも増して積極的かつ真摯に議会活動に取り組んでまいります。そして、市民の皆様の信頼回復に努め、二元代表制の一翼を担う市議会の責務を全うしていかなくてはならないと、議員一同、決意しております。

市民の皆様におかれましては、何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

前総社市議会議長 加藤 保博

令和元年8月定例総社市議会での賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

議員名	山田雅徳	溝手宣良	三上周治	仲達幸弘	菅野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西義巳	難波正吾	小西利一	津神謙太郎	村木理英	頓宮美津子	赤澤康宏	名木田正昭	根馬和子	山口久子	剣持堅吾	議決結果	
議案第64号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第1号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
請願第3号	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

(凡例) ○:賛成 ×:賛成でない 退:退席 欠:欠席
・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 ・加藤保博議員は、議長のため採決には加わりません。

令和元年8月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with 3 columns: 番号, 付議事件, 結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

令和元年10月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with 3 columns: 番号, 付議事件, 結果. Lists council resolutions from the October special session.



高谷 幸男

問 昨年の災害復旧・復興事業の総額はどの程度か

答 復旧約51億円、復興が5年計画で約22億円としている

問 令和2年度当初予算の編成方針はどのような内容か。

市長 厳しい財政状況及び将来見込みを立てた方針とする。特に、平成30年度決算は、単年度収支が赤字で、ビッグ5の総社小、いじりの認定こども園、給食センターは完了したものの、これらの償還金、福祉関係、また、市庁舎建設も考えた編成方針としたい。

消費税について

問 消費税が引き上げられるが、値上げ分の市への交付額はどの程度か。また、市民への独自支援策は何かないか。市長 交付額は約3億円だが、事業による市の負担額も約1・7億円となり、差し引き実質約1・3億円の増額となる。支援策は今後検討したい。

水道事業について

問 昨年の水道法の改正により、財産は市所有のままでも全面民間への売却することが可能となった。今後、どのように考えるか。

市長 当面は現状のままの市直営方式としたい。なお、既に一部の事業を民間委託しているが、更に何が委託可能か検討したい。

厚生労働省は、料金設定について、3〜5年での見直しをすべきとの指針を示しているが、将来の人口減、水需要なども加味した料金設定はどのように考えるか。

市長 平成30年度決算は、赤字であるものの、今後の老朽管の交換、施設の耐震化なども考えた料金設定をしたい。



三宅 啓介

問 地区防災計画の策定後押しをすべきと考えるがどうか

答 1年以内を目標に15学区で地区防災計画を策定したい

問 昨年の災害後、市民の防災意識は変わったと感じるか。

市長 昨年11月実施のアンケートで90%の方が「高まった」と回答しており、明らかに高まったと考える。

地区単位で災害対策の準備・訓練の実施、あるいは今後予定している地区はあるか。

政策監 6月に神在地区で実施、下原地区は夜間訓練も行っている。久代、長良コミュニティ協議会、三輪団地町内会でも行っている。今後、泉東地区、池田地区など5地区で訓練を実施予定である。

プラスチックごみの問題について

問 リサイクル状況はどうか。環境水道部長 現在、白色トレイとペットボトルをゴミ集

問 市役所で雑紙以外にも回収できないか。環境水道部長 費用対効果を考えると難しい。スーパードでも回収しており、そちらを案内している。

問 マイバッグ普及のキャンペーンを行ってはどうか。市長 検討したい。

ブロック塀の対策について

問 個人宅での危険ブロック塀の撤去・改修を促すため補助金を創設してはどうか。市長 補助金創設ではないが、今ある地域力予算内で要望のある個人ブロック塀改修の予算措置を検討したい。

(一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。)



根馬 和子

問 親による子どもへの虐待はどのような実態か

答 年々増加の傾向にあり、95世帯を確認している

問 増加する虐待に対しての対策はどうか。

市長 様々な団体やグループが配慮と目配りをしている。更に本市では家庭児童相談室で対応しており、適切な対処をしている。厳しい事案では、警察や児童相談所に繋いで、役割を明確化している。

問 親による子どもへの虐待と貧困の関係性はどうか。

市長 虐待との関係性はある程度認められるように思える。

問 虐待の実態を年に一度、11月の虐待予防月間に公表してはどうか。

市長 公表していく。
問 虐待された子どもへの支援はどのようにしているか。
市長 会議を開き、調査し、子どもの安全を確保するため、

児童相談所や警察等と連携して保護する等している。また、一昨年には母親からの虐待の相談があり、児童相談所や警察と連携し安全な施設に保護した件もあった。

「広報そうじゃ」での募集
問 「ピアノ好きあつまれ」の記事で、世界三大ピアノのスタインウェイピアノが弾ける募集があった。8月1日からいつまで受けたのか。
副市長 1日で終了した。

問 何人申込んで年齢層は。
副市長 47人で、5歳から70歳代の幅広い申込みだった。

問 1人最大2時間までの設定は長いのではないか。
副市長 4、5人のグループが2組いた。今後検討を重ねていく。



難波 正吾

問 長良地区の防水対策を急ぐ必要があるがどうか

答 国・県と調整中であり、早期解決に努める

問 長良地区は、砂川の下の方からも水が浸入してきている。早朝から消防団、消防署などから、かなりの人が対応にあたっており、まさに地域をあげて警戒にあたった。この砂川の増水、越水はかなりの長い間続いており、地区民からはポンプ設置の陳情が出され、議会としてもこれを受け、全会一致で必要と認識している。当局の前向きな姿勢は理解しているが、その後、少し時間がかかりすぎているのではないか。長良の方たちもひやひやしながら過ごしている。ガラス張り公開市長室でも要望が出されたが、特に報告もないが、現状はどうか。
市長 この事業については早く実施したいが、現在予定し

ている「土地改良施設適正化事業」の対象にするため、県や国との調整で時間がかかっている。できれば、後に交付税措置されるよう、起債を使えないかということで、現在、県とも協議中である。できるだけ早くに解決するよう進めてまいりたい。



平成30年7月豪雨で冠水した長良地区

問 市役所周辺の一体的な整備計画の考えはどうか

答 今後考えていく



村木 理英

問 現在市役所建て替えの議論が進行中である。市役所のみにとどまらず市民会館・図書館・総合文化センター(中央公民館)・勤労青少年ホーム・川崎公園などの周辺整備も含め、土地を有効活用できるように一体的に計画する考えはないか。
市長 予算もかかることなので早急には全体像を考えることはできない。

更なる関心を持つことに繋がるはしないか。市民が『このまちをより良い場所にするために関わっていききたい』と思えることが、まちの気分をつくり、更に活気のある総社市へと発展していくと考えるが、どうか。
市長 そのとおりである。前向きに検討する。



溝手 宣良

問 ファシリティマネジメント(FM)をどう考えるか

答 これからは必要と考えている

まちづくりについて
問 今後の在り方が懸念される公共施設の把握はできているのか。

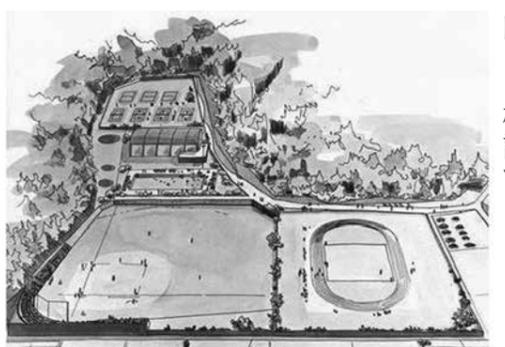
市長 市内に370か所あり、詳細までは把握してないが、老朽化した施設が多いのは認識している。
問 今後の経費の見込みはどうか。

総務部長 年間1千万円〜2千万円ずつは増え、今後5年で5千万円程度は維持補修費が増え、年間5億7千万円〜5億8千万円になるのではと見通している。
問 本市の方向性はどうか。
市長 役割を終えた物は廃止していくが、地元と協議する。

問 ファシリティマネジメント(施設・資産の最適化)を

厳しく実施していく必要が今後はあると思うがどうか。
市長 建物は間違いなく老朽化していくし、維持補修費は少ない方が良いに決まっているのだから、将来を見据えてFMをやっていく。
問 行事(催事)の市外へのアピールが不足しているのではないか。考え方としてFMを取り入れてはどうか。
市長 大事な一部分だと思う。
問 水道設備の耐震化を計画的に進める等、危機管理による安全性の向上やFM等柔軟性を持って対応し、本市の魅力向上に繋げていってほしいと思うがどうか。
市長 全市的にFMをしていきたい。

問 来年は新総社市発足15周年になる。市民へ、市役所等周辺整備の計画をイラスト等で具体的に示してはどうか。
市長 それはすべきと考える。まず、拠点づくりから始めるべきである。そのことを具体的に示すことで市民が総社市の未来を描き、総社市へ



▲旧総社市市政15周年の市勢要覧(1969年)に掲載されている当時の市民グラウンド(現きびじアリーナ周辺)の完成予想図



萱野 哲也

問 被災者支援は本市が主体的にするべきではないか

答 周辺自治体の動きを見て判断した

善していく。

庁舎管理について

問 豪雨災害の医療、保険、介護保険減免措置制度は今年6月末で国の財政支援打ち切りは分かっていたはずだが、なぜ当初予算で計上していなかったのか。早くから手立てを打つべきではなかったのか。

問 地方公務員法では、職員は政治的行為の制限を受ける。しかし選挙期間中ある候補者が市役所前での街頭演説をする際に、幹部職員をはじめとして多くの職員が整列し演説を聴いている。市長は問題だと思わないのか。

人事について

問 秘書室においては4年間で3人もの職員が精神的不調で長期休暇を取っているが、なぜか。

市長 職員が候補者の演説を聴くことは良いことだ。
問 秘書室から各部署へ演説を聴くように動員を掛けていることが問題だ。

市長 気を付けてやっていく。
問 市長が気を付けるだけでなく組織として改善すべきことではないのか。

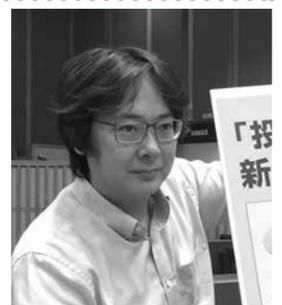
市長 気を付けてやる。
協定締結について

市長 全ての責任は私にある。チームワーク良く仕組みも改

市長 申し訳ない。
問 協定締結の2週間前までに議会に報告するルールが守られていないがどうか。

チームワーク良く仕組みも改

申し訳ない。



山田 雅徳

問 投票環境向上の取組として移動投票所の設置はどうか

答 二重投票防止など課題が多く、必要性はないと考える

修に向けての課題はどうか。

総合政策部長

問 投票所への移動支援として、期日前投票を対象に雪舟くんの活用は考えられないか。

市長 前向きに考えたいが、課題も多い。選挙管理委員会、関係部署と相談して検討する。
問 チュッピのイラスト入りの投票済証は、投票率向上を狙う上では事前のアピールが必要だと考えるがどうか。

選挙管理委員長

初めて投票するような若い方には率先して渡している。話題にしたい。ただいて投票所へと足を運ぶきっかけになることを期待している。

若者の市政への参加について
問 若者世代の声を集める取組の現状と今後の展望はどうか。

効果的な市政情報発信について
問 ホームページの大規模改

総合政策部長 そうじゃ若者塾、学生インターンシップ、YEGと若手職員のワークショップ等を通じて意見交換、企画立案を図る場を作りたい。

効果的な市政情報発信について

ホームページの大規模改



岡崎 亨一

問 学校の働き方改革のために給食費の公会計を進めては

答 働き方改革のために給食費の公会計を進めようと思う

問 平成29年2月議会では、市長・教育長共に必要ないと

の利便性を考えると必要性はあると思うので、今後研究させてほしい。

の通知を受けての現在の考え方はどうか。

問 市民が持っているクレジットカードやマイレージ等が使えるようになる自治体ポイントへの参加をしていないがなぜか。

教育長 以前からは学校現場の状況も変わり、そして教師の若年化もあり、現在は公会計化を進めるべきと思う。

市長 本市が入っていないのは、質問を聞いて驚いた。是非、自治体ポイントに参加したい。

市長 教師の仕事量の軽減化のためにも今は公会計化するべきと考える。

市長 本市が入っていないのは、質問を聞いて驚いた。是非、自治体ポイントに参加したい。

マイナンバーカードの利用促進について

問 持込みの条件はどうか。

問 子育て・介護・被災者支援のためのワンストップ対応いわゆる電子申請の考えはどうか。

教育長 教育関係の部署・機関に確認している。

市長 市民からの需要がないので、電子申請は本市では行っていない。しかし、市民

教育部長 保護者の皆様に広く意見を聞くようにする。

行っていない。しかし、市民

意見を聞くようにする。



小川 進一

問 現在の観光行政はどうか

答 反省すべき点が多い。宣伝下手、発信力に欠けている

問 何種類のパンフレットがあるのか。

日約100台の利用がある。年間約110万円の駐車料がある。

市長 市・吉備路4、文化財・古墳5、観光・人物5、宿泊3、レンタサイクル・ウォーキング4で合計21種類ある。

問 30分の無料駐車時間の延長は考えられないか。

問 市独自のパンフレットはあるのか。

市長 駅前の活性化も含めて総合的に考えていく。
ゲリラ豪雨について

市長 「古代吉備王国をうおーく」、「鬼ノ城」、「まちかど郷土館」等の9種類がある。

問 6月22日のゲリラ豪雨について、冠水箇所が広範囲であったが、原因はどうか。

問 十分用意されているのか。

市長 30分で20ミリという短時間集中豪雨であったため、十二ヶ郷用水の遮断が間に合わなかった。

市長 不足がないようにする。

問 今後の対策はどうか。

市長 多文化共生をうたっている市なので、英語以外のパンフレットも考えていく。

市長 予測により、早めにゲートを遮断することと、下流の水門を開けるようにする。

問 総社駅前の駐車場の利用状況はどうか。

井手川、国府川、中原川の整備を継続して行っていく。

市長 年間約3万7千台、1

整備を継続して行っていく。



頼宮美津子

問 子宮頸がんは、全国で年間1万人が罹患し、そのうち3千人が命を落としていますが、唯一予防できるがんである。健康カレンダー等にも分かりやすく正しい情報を周知し、また、国や県のチラシをもつ

問 子宮頸がんワクチン接種の正しい情報の周知をわかりやすい情報の周知に努める



三上周治

問 ほっとタッチを増設する計画はあるか
答 前向きに考えながら進めていく



と活用するべきだがどうか。
市長 がんに対する情報の周知をもっと積極的にしていく。
問 胃がん対策として、早期発見、予防の効果があると思われるピロリ菌検査を検診項目に入れてはどうか。
市長 ピロリ菌も含めて、がん対策に力を入れていきたい。
食品ロスについて
問 環境を脅かしている食品ロスをなくす取組はどうか。
市長 今後、削減目標も含めて取り組んでいく。
問 給食での残菜量はどうか。
教育長 年間平均して221・7キロある。平成30年度残菜ゼロで取り組んできた。結果として、約10トン削減できた。

問 開設後の課題はあるか。
保健福祉部長 市内中央部に1箇所しかない、周辺部の人を利用しにくいのが課題である。
市政運営12年間を振り返って
問 変えたものは何か。
市長 「自分たちで考え自分たちで実行するまち」に変えていくことをしてきた。まず、人を変えた。職員の気質と市民の感覚を変えた。
問 初当選時に考えていたことは、達成できたか。
市長 福祉政策のプログラム、新総社大橋はできた。いわゆる病院機能、駅前開発、LRT、県立大学前開発、観光行政などはやり残した。
協定締結について
問 締結は何件あるのか。

総合政策部長 市長就任前が36件、就任後が248件で、合計284件である。
問 目的は何か。また、検証はできているのか。
市長 災害支援が第一目的、検証はできていない。今後、検証し意味をなくしたものの役割を終えたものはやめる。
全国ひきこもり支援基礎自治体サミットの成果について
問 サミットを終えての感想はどうか。
市長 ひきこもり政策について、スタートラインに立てたと思っている。
問 今後、サミットの成果をどのように活かしていくのか。
市長 全国規模に広げていくよう頑張りたい。

総務生活委員会

当委員会では審査した案件は、8月定例会では議案9件、請願1件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は不採択)

《8月定例会》

● **総社市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について(議案第46号)**

地方公務員法及び地方自治法の改正に伴い、一般職の会計年度任用職員の給与及び費用弁償について必要な事項を定めようとするもの
問 採用基準に変更はあるのか。
答 会計年度任用職員の採用にあたっては、競争試験又は選考によるものと定められている。詳細は決まっていな

いが、客観的な能力の実証が必要となってくるため、面接や作文等、何らかの客観的に能

力が実証できるような方法で広く募集することになると考えている。

問 フルタイムとパートタイムの会計年度任用職員があるが現在の臨時職員、嘱託員はどちらの形態になるのか。
答 制度としてはフルタイムとパートタイムの両方を設けることとしているが、財政面等考慮し、パートタイム会計年度任用職員を基本とすることを考えている。

■ **一般会計決算審査特別委員会総務生活分科会**
◎ **平成30年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)**
(所管部分)
問 市税のコンビニ収納の効果はどうか。
答 7月末時点では全体の20・3%の方が利用している。収納率が飛躍的に上がるとい

うものではないが、納期内納付の収納率が昨年比べて2・4%アップしており効果があると考えている。

文教福祉委員会

当委員会では審査した案件は8月定例会では議案8件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件、陳情1件は採択)

《8月定例会》

● **令和元年度総社市一般会計補正予算(第2号)**(議案第64号)(所管部分)

《**補正予算の主な内容**》
・ 幼児教育無償化に伴う施設等利用給付費、未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・

特別給付金の増額が主なもので、測量等委託料を計上しているが活用の計画はあるのか。
答 今後、地元等と協議しながら、用地の処分等検討する方向である。

● **平成30年度総社市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について(認定第4号)**

問 高齢者把握事業委託料について、内容と成果はどうか。
答 65歳以上の高齢者の生活機能等について地域包括支援センターが把握していく事業である。平成29年度は1101件で、平成30年度は1434件と件数を伸ばしている。これによって高齢者の把握を

すると共に早めに要介護や要支援につないでいく重要な事業である。
■ **一般会計決算審査特別委員会文教福祉分科会**
◎ **平成30年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)**
(所管部分)

問 放課後児童クラブについて、国では6年生まで奨励しているが本市の現状はどうか。
答 本市においても国の基準どおり小学校6年生までと定めているが、施設設備や職員体制の状況から総社小学校区、常盤小学校区、総社東小学校区のクラブは受入れ可能学年を3年生までと規定している。

問 健康インセンティブ商品券(歩得)償還金について、当初予算1千万円に対して、支出済額が278万6000円の理由は何か。
答 商品券の合計金額は、975万9500円で、平成30年度中に商品券を使用して協力店から請求があったものが278万6000円である。

産業建設委員会

当委員会で審査した案件は、8月定例会では議案17件であり、全て原案どおり可決しました。
 (陳情1件は不採択)

地域づくり協議会との意見交換会

秦地区自治会連合会との意見交換会(2班)

令和元年8月29日、小橋会長はじめ自治会役員の皆様にお集まりいただき、秦分館で意見交換会が行われました。議員に対する素朴な疑問から今後の市政に関わるものまで大変多くの意見が出され、予定した時間では足りない程でした。

昭和29年、当時の吉備郡総社町に編入合併した秦地区の歴史は古く、吉備国の中心と言え、茶臼嶽古墳(前方後方墳・3世紀後半築造)や1号墳(前方後方墳・4世紀前半頃築造)をはじめ全部で33基からなる一丁坊古墳群、飛鳥時代に創建された中四国最古の寺院跡とされる秦原廃寺など歴史遺産も多いので、「それらを活かし活性化に繋げて

主な内容は次のとおりです。
《8月定例会》

●令和元年度総社市一般会計補正予算(第2号)(議案第64号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》

・平成30年7月豪雨の災害に伴う住宅災害復旧等資金利子補給金や、やよい広場高床式倉庫茅葺屋根修繕の経費の増額が主なもの

問 やよい広場の高床式倉庫茅葺屋根修繕は、屋根だけ直すのか。全体的に老朽化している。トイレも老朽化している。利用に抵抗がある状態である。屋根だけ直して、憩いの場になるのか。
答 吉備路を散策する人の憩いの場として、古代復元家屋として整備しているもので、吉備路自転車道もあり、憩いの場として残していきたいと考えている。

◎質疑を終結した後、討論に入り、山田委員から、「高床式倉庫の屋根の修繕に関して、

いつてほしい」、「秦地区活性化のために取り組んでいる市民提案型事業を5年で打ち切らないでほしい」といった意見や、「地区内の道路は非常に狭く、救急車がスムーズに通れない所も多いので改善はできないか」等々、多種多様な意見をいただきました。他にも多くの意見や要望があり、様々な事に気付かせていただいた、大変有意義な意見交換会でした。
 (溝手宣良)

新本地区地域づくり協議会との意見交換会(1班)

本年度、第2回目となる意見交換会が、令和元年9月24日に新本分館で開催されました。今回は昨年度の役員の方に加え、PTAの会長と副会長にもご参加をいただきました

屋根だけの修繕で600万円は高い。トイレ等も老朽化している。トイレ等も老朽化している。屋根だけの修繕を行うのはいかがなものか。ファシリテイマネジメントの観点からよく考える必要がある。」との反対討論がありました。起立採決の結果、起立多数により、本件のうち本委員会の所管に属する部分は可決すべきであると決定しました。なお、本件は可決することになりましたが、山田委員から附帯決議案が提案され、質疑、討論もなく、全員一致で附帯決議を付することに決定しました。

一般会計決算審査特別委員会 産業建設分科会

◎平成30年度一般会計歳入歳出決算認定(認定第1号)(所管部分)

問 総社カルチャーセンターは老朽化し修繕費用がかかるが、どのように長寿命化を図るのか。また、旧堀邸は毎年修繕費用が上がっているがど

た。お忙しい中、ありがとうございます。新本地区は、事前に質問・要望をいただいていたので、昨年度の回答も含めて報告させていただきました。その後、その他の質問や地域の課題などについて、お話をさせていただきました。新本地区の課題は、新本川やその支流はもとより、特にため池なども多く、雨による土砂災害予防の砂防堰堤の対策などが上げられ、市民生活の不安要因でもあります。

議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

[令和元年7月~令和元年10月分] (単位:円)

支出区分	支出月日	支出金額	支出先等
お祝い	10/2	30,000	大臣就任祝い(生花)
土産等	7/5	6,875	行政視察先(文教福祉委員会)
	7/9	6,875	行政視察先(総務生活委員会)
	7/19	6,967	行政視察先(産業建設委員会)
募 金	7/23	5,000	原水爆禁止2019年国民平和大行進
4月からの累計	-	89,717	-

行政視察報告

- (総務生活委員会 令和元年7月23日~24日)
 - ・ICT※1活用によるオフィス改革・働き方改革について(愛媛県西予市)
 - ・新庁舎建設について(愛媛県四国中央市)
- (文教福祉委員会 令和元年7月22日~23日)
 - ・美術館の運営について(公益財団法人陽光美術館 佐賀県武雄市)
 - ・ICTを活用した教育について(佐賀県武雄市)
- (産業建設委員会 令和元年8月1日~2日)
 - ・リノベーション※2まちづくりについて(静岡県沼津市)
 - ・御殿場市総合景観条例の制定について(静岡県御殿場市)

また、山間地区の課題としてイノシシなどの鳥獣被害も上げられます。地域だけの問題とするのではなく、制度改革も含めて検討していく必要性を強く感じました。
 (頓宮美津子)

うか。老朽化して危険な建物を貸していいのか。何かあった場合の責任はどうか。
答 総社カルチャーセンターは、公共施設のファシリテイマネジメントや個別施設計画で検討することになる。旧堀邸は、古民家として商店街筋の活性化のため活用している建物であり、専門家の意見も聞きながら今後について考えていきたい。修繕費用は、平成19年度以降で、約2200万円かかっている。建物は、市の財産であるので、不具合があれば、市に何らかの責任があると考えている。建物に危険なところがあると認識しており、何か方策を考えないといけない状況である。
 ◎本分科会に分担された部分において、観光センター運営費の委託料については、妥当でないとの理由から異議がありました。

13 ※1 ICT・・・Information and Communication Technology(情報通信技術)の略
 ※2 リノベーション・・・元とは違う使い方、空間体験を創出すること。(沼津市ホームページから)

※ ファシリテイマネジメント・・・経営資源を総合的に管理・活用すること。

3 常任委員会、議会運営委員会 委員決定 議会選出の監査委員に深見昌宏議員

10月11日臨時市議会では、監査委員の選出、各常任委員会の所属議員も決定しました。また、同日議会運営委員会の構成も決まりました。監査委員、常任委員会、議会運営委員会の構成は次のとおりです。(以下敬称略)

議会選出の監査委員 深見昌宏

議会運営委員会 **【委員長】** 加藤保博 **【副委員長】** 津神謙太郎
【委員】 萱野哲也 三宅啓介 岡崎亨一 高谷幸男 頓宮美津子
名木田正昭 山口久子

総務生活委員会

【委員長】 三宅啓介 **【副委員長】** 高谷幸男
【委員】 溝手宜良 難波正吾 小西利一
赤澤康宏 山口久子

【委員長挨拶】

西日本豪雨からの復旧復興、防災対策、市役所の建て替えなど総務生活委員会で議論する課題は多岐にわたります。様々な意見をいただき活発な委員会での議論を行いたいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。



(後列左から)難波、小西(利)、溝手
(前列左から)山口、三宅、高谷、赤澤

文教福祉委員会

【委員長】 萱野哲也 **【副委員長】** 頓宮美津子
【委員】 三上周治 深見昌宏 加藤保博
根馬和子 剣持堅吾

【委員長挨拶】

文教福祉委員会委員長に就任いたしました萱野哲也です。委員メンバー一丸となり市民生活の福祉向上、教育の充実に努めてまいります。市民の皆様におかれましては、今後とも市議会へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



(後列左から)深見、加藤、三上
(前列左から)剣持、萱野、頓宮、根馬

産業建設委員会

【委員長】 岡崎亨一 **【副委員長】** 小川進一
【委員】 山田雅徳 小西義巳 津神謙太郎
村木理英 名木田正昭

【委員長挨拶】

産業建設委員会では、市民の皆様からいただいた声を政策へとつなげて参ります。調査・研究をしっかり行い、産業・農業・上下水道等皆様の暮らし発展のため力を注いでいく決意です。よろしくお願いいたします。



(後列左から)小西(義)、津神、山田
(前列左から)名木田、岡崎、小川、村木



新議長 剣持 堅吾 議員

議長ご挨拶
この度、総社市議会第9代の議長に就任させていただきます。身に余る光栄でありますと同時に、議長の重責を担うことになり身の引き締まる思いです。衷心よりどうぞよろしくお願いたします。
まず、議会の運営につきまして、議会改革はもとより、同僚議員諸氏と共に、市政を進める両輪として、総合力を発揮すべく、全力を尽くしてまいります。
本市の重要な諸課題、行財政と市民の生活のステツプを展望し宿願の市立美術博物館の早期建設を目指したいと考えています。
市民の皆様も報道等でご存知のとおり、元同僚議員の言動によって、市議会に対する市民の信頼を著しく失墜させる結果となりました。心よりお詫び申し上げます。これからは、議会が一丸となって、全力を傾注して信頼回復に取り組んでいく覚悟でありますので、一層のご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

副議長ご挨拶
この度、総社市議会副議長に就任いたしました赤澤でございます。身が引き締まる思いで、その使命と職責の重さを感じております。議長の補佐役として、議会の運営が円滑に進み、活力ある市議会となるよう誠心誠意全力でその職責を全うする所存です。
よりよい総社市を創るため、各議員と議論を尽くすとともに、市民の皆様のご意見に耳を傾けて、努力してまいります。
議会改革においては、総社らしいものとなるよう取り組み、開かれた議会を目指し議会が一致団結していききたいと思っております。
また、この度の元議員の不適切な行いにより、大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。市議会の信頼回復に向け、職責を果たしていく所存です。
今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



新副議長 赤澤 康宏 議員

副議長選挙結果		議長選挙結果	
赤澤 康宏	16票	剣持 堅吾	19票
無効票	5票	無効票	2票



議長選挙の所信表明会の様子

正副議長選で所信表明会を実施
10月11日臨時市議会で行われた正副議長選挙では、投票に先立ち、所信表明会を実施しました。所信表明会は議長・副議長の選任過程を開かれたものにし、活力ある議会運営の推進のために実施したものです。議長選挙では、剣持堅吾議員、副議長選挙では赤澤康宏議員が行いました。
その後、議員21人による正副議長選挙の投票がそれぞれ行われ、新議長に剣持堅吾議員、新副議長に赤澤康宏議員が決定しました。(選挙結果は左表のとおり・敬称略)

復興に向けて・その軌跡 (vol.4)

発災から513日、見えてきた課題

広聴広報委員会は今回、「みなし仮設住宅」で生活をされている方、そして自宅へ戻られた方のご意見を聴かせていただくため、9月13日(金)に各お宅を訪問しました。

まず、みなし仮設住宅で3世帯のお話を聴かせていただきました。共通の意見は、「住宅環境については、本当によくしてもらっている。」でした。しかし個々には問題を抱えられておられ、「浴槽の淵が非常に高いため、障がいのある主人はシャワーで済ませ、浴槽の中には入れない。」



高齢者、障がいのある方には淵が高すぎる浴槽

と言われました。また、「下原のアルミ工場の爆発事故の際に、体中にガラスの破片が入り、余りに小さいのでレントゲンにも写らないため、医者が診断書を書いてくれない(本人談)。毎日、自分でとげを抜くように、破片を取っている。」と言われました。



自分で道具を作り、毎日のようにガラス片を抜いている様子

次に、作原団地の1世帯のお宅を訪問しました。元は32軒あった団地に6軒しか戻っていない現状がありました。お話の中で、支援の在り方を考えさせられました。「被災者だからかわいそう、だ

から何かしてあげる」のでは、どこか上から目線で、相手に嫌な気分を抱かせるかもしれない。被災者も同じ人であり、プライドがあり、前向きに考えていらつしやる、ということを決して忘れず、対等に接することが大切であると気付かされました。

これからも、広聴広報委員会では、情報収集を図りながら、被災された方々が元の生活に戻れるまで広聴広報活動に努めます。

10月の台風の影響により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様に対して謹んでお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

(三上周治)

編集後記

この度の元同僚委員の不幸事に対しまして、広聴広報委員会委員長として市民の皆様にご心よりお詫び申し上げます。今後、このようなことが起こらないよう再発防止に努めてまいります。

広聴広報委員会としては引き続き、災害現場、仮設・みなし仮設住宅の取材、若者との意見交換、クリーン作戦等の活動、地域づくり協議会との意見交換を行い、問題解決を目指し、努力してまいります。

なお、仲達幸弘元議員の一般質問の記事は、今回の一件を受け掲載を控えています。

(津神謙太郎)

◆広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

- 委員長 津神謙太郎
- 副委員長 溝手 宣良
- 委員 山田 雅徳
- 委員 三上 周治
- 委員 村木 理英
- 委員 頓宮美津子